

3月4日(月)

疲れ果てたとき

聖書朗読 出エジプト 18:13~27

このことはあなたには重すぎますから、あなたはひとりでそれをするにはできません。 出エジプト 18:18

あの偉大な指導者であるモーセのような人であっても、なすべき役割を遂行する上で、助言が必要でした。モーセが朝から晩まで民らの問題に応じているのを見たモーセのしゅうとイテロは、このように尋ねます。『あなたが民にしているこのことは、いったい何ですか。なぜあなたひとりだけがさばきの座に着き、民はみな朝から夕方まであなたのところに立っているのですか。・・・あなたのしていることは良くありません。あなたも、あなたといっしょにいるこの民も、きっと疲れ果ててしまいます。』(出エジプト18:14, 17)。そして、こう助言します。『重荷を分かち合いなさい。そして、役割を担うため良き人々を選びなさい。』

モーセは謙虚にイテロの助言を受け入れました。自分こそなくてはならぬ存在だなどと傲慢になることなく、また、あらゆる事に自ら関与し、支配しようなどと考えることもありませんでした。彼は神に信頼し、有能なかしらたちを選びました。

民数記11:10~15にも、モーセが疲れ果ててしまったことが書かれています。神は、モーセの支えとなる長老たちを70人集め、モーセの上にある霊のいくらかを取って彼らの上に置こうと約束されました。『彼らも民の重荷をあなたとともに負い、あなたはただひとりで負うことがないようにしろ。』(民数記11:17)。

重荷を共に分かち合う者を選ぶことで、上に立つ者の負担は軽減されるものでしょう。出エジプト18:23には、重荷を分かち合うことによるもう一つ有効な側面として、『この民もみな、平安のうちに自分のところに帰ることができましよう。』と書かれています。さらに、かしらに選ばれた者たちは、指導者となるチャンスが与えられたのです。こうすることで、どれだけ多くの人たちに恵みがもたらされることでしょう。

讚美歌 403

祈り 親愛なる神様。どうか謙虚な思いをもって、あなた様から与えられた役割を果たしていくことが出来るようにしてください。どうか、支えとなってくれる人を見出し、それによって、彼らがともにあなた様の御用に仕える恵みを分かち合うことができますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

リサ・ラングフォールド
テキサス州 ラボック

今日のカ

2013年3月4日~3月10日

翻訳 藤岡伸子

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

3月5日(火)

人への気遣い

聖書朗読 士師記 4:1~15

主を恐れる人は、確かに、このように祝福を受ける。 詩篇 128:4

今日の聖書箇所では、女預言者デボラは、主に従う者たちに必要な助言を与えています。自らの栄光を求めるのではなく、周囲の人々に気を配りなさいと。自らに問いかけてみましょう。「この地上で自分に出来る最高のものは何か」と。

この問いには、たくさんの答えがあるかもしれませんが、最後にたどり着くところは、「誰かをイエス様のもとに導く」ということではないでしょうか。まずは、家族、そして少しずつその輪を広げて。でもどうやって？ 先ずは、日々、思いやりや心遣いを相手に示すことから始めるのが良いでしょう。

デボラは、民らをいつも気に掛けていました。彼女は、民らが戦に出る前も、戦を終えた後も、いつでも神様のために生きようと彼らを促しました。そして、神様のご命令に従って一歩踏み出すという信仰を示しました。たとえ一人でなさなければならない場合であっても。私たちが周囲の人々を励まし、与えられた機会を活かして大胆に相手に対する心遣いを示すことができるようにしていただきましょう。今日、誰かを導く者となり、その人に微笑みかけ、励ましの言葉をかけてあげましょう。神様の御力は必ず与えられるのです。

落としいれようとする者に砕かれた人の心の奥底に
打ちのめされた思いがある。その思いは、恵みにより癒される
愛の御手が触れ、優しさにより勇気付けられ
傷ついた心は、再び奮い立たせられる

————— ファニー・J・クロスビー

聖歌 428

祈り ご在天のお父様。あなた様のご命令に従って、常にチャンスをつかみ、勇気を持って一歩踏み出すことが出来るよう、祈り求めます。あなた様の大切な人々をいつも思いやる事が出来るようにしてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

W・スコット・ウッドリー
テネシー州 キングストン

3月6日(水)

あなたの行くところどこへでも

聖書朗読 ルツ 1:8~18

あなたの行かれる所へ私も行き、あなたの住まれる所に私も住みます。あなたの民は私の民、あなたの神は私の神です。 ルツ 1:16

私の友人は先日、素晴らしい結婚式を挙げ、故郷からは遠く離れたご主人の住まいと仕事場のある町へと移って行きました。彼女は自らをその地に順応させ妥協もしなければなりません。けれども、夫婦二人三脚で、そして主の恵みをいただいて、愛情に溢れ互いに仕え合いながら、この夫婦はうまくやっています。

この花嫁とルツのお話は同じではありませんが、少し似ているところがあります。ルツは故郷と家族を離れ、しゅうとめであるナオミの世話をすべく、ナオミの国へ移り住んだのでした。友人の場合は、しゅうとめではなく、夫を労わり世話をするために夫についていったのです。

ルツは、収穫後の落穂を拾い集めに畑に出て行きました。友人の新婦は、スーパーへ車を走らせるでしょう。おそらくナビの助けを借りて。彼女は畑には行きませんが、スーパーの通路を行ったり来たりして、食品を探し回るのでしょ。

ルツは、日が照りつける中、骨の折れる落穂拾いをし、自分とナオミのためにそれらを脱穀し料理しました。友人の新婦も、夫のために栄養を考えた食事を用意しなくてはなりません。

友人とは違ってルツには、Eメールも、スカイプも、フェイスブックも、家族や友人を恋しく思う彼女の心を癒す手段は何ひとつなかったのです。けれども、ルツは、ナオミに付いていこうという自らの決意とナオミの導きにより、ボアズの妻となるのです。そして末永く幸せな結婚生活を送ることとなったのです。

讃美歌 280

祈り 親愛なる主よ。どうか、私たちが新たな環境やチャレンジに直面したとき、柔軟に適応することができるよう、お導きください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

スー・レイタム

カリフォルニア州 アンテロープ

3月7日(木)

サウル王の過ち

聖書朗読 Iサムエル 15:1~16

主は主の御声に聞き従うことほどに、全焼のいけにえや、その他のいけにえを喜ばれるだろうか。見よ。聞き従うことは、いけにえにまさり、耳を傾けることは、雄羊の脂肪にまさる。
Iサムエル 15:22

今日の聖書のお話は、よく知られた箇所でしょう。今で言えば、国家元首が自らの行いを賢く見せるため、話をでっち上げたといったようなニュースに当たるものでしょう。サウル王の場合は、夜のニュース番組で批判されるようなことはありませんでしたが。サウル王は、神に対し直接説明する責任を負っていたのですが、彼は、ヨナのように、自分のなすべき事を無視し、自らの行いを正当化しようとしてしました。

主のご命令は、アマレク人を残らず聖絶すること、人のみならず、家畜一頭までもすべて殺すことでした。けれどもサウル王は、良いものを殺すことを惜しみ、自分にとって都合なやり方を選び取り、アガグを生け捕りにし、その上、最も良い家畜を聖絶せず自分の家に連れ帰ったのです。

悲しいことに、サウル王は、自らの行いを取り繕うことによって、神様への忠誠心のなさを正当化しようとしてしました。「主よ。これらの羊や牛はあなたへの捧げものです。」このサウル王のようにならないために、私たちはどうすべきでしょう。神様は私たちに、信頼し従いなさいと言っておられますが、私たちは時に、自分のやり方を押し通してしまいます。

私たちが耳を澄ますと聞こえるでしょう。「あなたが私を愛するのなら、私の命じたことを行うでしょう」神様に信頼していきましょう。

聖歌 663

祈り 父なる神様。あなた様に耳を傾け、あなた様の御心を行うことができるようにしてください。あなた様が私に与えられたことをすべて行うことが出来るよう助けてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

スティーブン・クラーク・ゴード
カリフォルニア州 ブリス

3月8日(金)

恐れを克服する

聖書朗読 Iサムエル 17:20~32

イスラエルの人はみな、この男を見たとき、その前を逃げて、非常に恐れた。

Iサムエル 17:24

ペリシテ人の軍隊とイスラエルの民は、互いに陣を敷いて向き合い、毎日同じような日が続いていました。あの巨人、ペリシテ人の英雄ゴリヤテは、一对一の勝負で必ずイスラエル人を死にいたらせ、彼らが恐れをなす存在でした。彼は兵士たちを嘲り、神を罵り、自らのときを謳歌していました。ゴリヤテと戦おうと出て行くような愚かな者はおりませんでした。

愚かさや勇氣は、時に、その差が僅かではかない場合があります。戦の経験もなくまだ10代の若いダビデは、父により、兄弟たちの安否を調べるようにと陣営に向かわされました。ダビデの父と兄弟たちは、ダビデが戦いを受け入れることを願っていました。父らは、最強の武器をダビデの身に付けさせようとしてしましたが、ダビデはそのようなものには頼ろうとせず。ただ、石をいくつかと石投げを手にして戦に向かって行きました。結局、神様によって、ダビデは一瞬にして巨人ゴリヤテを打ち負かすことが出来たのです。

私たちが恐れるものは、時に、ゴリヤテのようなものかもしれません。大きく、厄介で、到底打ち負かすことなど出来ないと思うものかもしれません。けれども私たちは、『神にはどんなこともできます。』(マタイ19:26)ということ覚えておくことが大切です。どんなに小さなステップであっても、偉大な恐れを克服することが出来るのです。

讃美歌 461

祈り 親愛なる主よ。人生には逃れたいと思う恐れがあります。どうかあなた様にあつて強さを見出し、恐れに立ち向かい克服することが出来るようにしてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ロバート・P・ムリエン
テキサス州 フォートワース

3月9日(土)

手に負えない混乱

聖書朗読 IIサムエル 11:18~27

あなたがたの思い煩いを、いっさい神に委ねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。
Iペテロ 5:7

我が家の末息子はおままごとが大好きで、家にある鍋やフライパンを片っ端から持ち出してきては、テーブルの上に並べ、そこにコーンフ레이크をザーッとあげ、スプーンでかき混ぜます。おままごとが終わると、鍋やフライパンはあちらこちらに散らし、コーンフ레이크を拾って片付けるのに一週間もかかるほどです。なんとひどい散らかりようでしょう。

拭いても、掃除機をかけても、モップでもなかなかきれいにならないこともあります。自分では手に負えないこともしばしばです。あのダビデは、常に神様のみこころを求めた人でしたが、彼ほどの信仰者であっても、過ちと無縁なわけではありませんでした。彼はバテシバとなどと言う過ちを犯したことでしょう。そして、その自らの行いを取り繕うため、ウリヤの命を奪うこととなったのです。しかし、ナタンが彼を教え諭したことにより、ダビデは自ら犯した過ちに対する唯一の解決策を見出すのです。ダビデはこう言います。『私は主に対して罪を犯しました。』(IIサムエル12:13)

過ちはその足跡を残すものです。ダビデは、その行いの招いた結果に苦しみました。赦されたのです。神様は彼の内に清い心を授けてくださったのです。

私たちは、自分が混乱を巻き起こしたり、過ちを犯したりしていることに気づいたら、その後どこへ向かったら良いかを知っています。神様が助けてくださいます。神様は、私たちが心から従いたいと思う限り、喜んで清くしてくださるのです。

聖歌 406

祈り ご在天のお父様。御子をお遣わしになり、私たちが自ら作り出した混乱の最中にあっても、あなた様が助けてくださることを感謝します。私たちの過ちを消し去ってくださるイエス様の血潮を感謝します。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ジョシュ・バーネット
テネシー州 ナッシュビル

3月10日(日)

自分の能力を超えて

聖書朗読 I列王 17:7~16

私はあかしします。彼らは自ら進んで、力に応じ、いや力以上にささげ、・・・
IIコリント 8:3

リッキーという知人がおりましたが、彼はあまり金銭的に余裕があるほうではありませんでした。大学へも行きたいと思いつつながら、姉妹らの面倒も見なければなりません。彼の生活はそんなものだったのですが、ある未亡人の方に冷蔵庫が必要になったとき、彼は彼女に冷蔵庫をあげたのです。彼が使っていたもので、他に代わりがあったわけでもないのに。

リッキーが、代わりがあったわけではないのに、その未亡人に冷蔵庫をあげたと聞いて、私は驚嘆してしまいました。私はいつも両親から、何事も事前に計画を立てて行動し、予算もきちんと立てておくようにと教えられていましたが、リッキーは、特に計画があったわけではなかったのです。その代わり、彼には祈りと、神様が必ず備えてくださるといふ信仰があったのです。

リッキーが冷蔵庫を未亡人にあげた翌日、彼は教会のあるご夫婦から、捨てようと思っている冷蔵庫があるのだが、持って行って欲しくないかと尋ねられました。その冷蔵庫はまだ使えましたし、まさに、リッキーの祈りが応えられたのです。彼は生ける神様に信頼していましたから。

列王記に出てくるあのやもめも、神様が生きて働いておられるお方であると知るようになりました。彼女は手元にある最後の粉と油でエリヤのためにパンを焼きました。彼女の食料は底を突き、その粉で焼いたパンで最後の食事をして、息子とともに死のうとしていたのです(I列王17:12)。

自らの力量を超えて何かを差し出すには、信仰がなくては出来ません。神様が必ず必要を満たしてくださると信じる信仰が求められます。そして、今ある一時的なものではなく、永遠の命こそが大切だと知ることによって、このような行いが出来るのです。

讚美歌 第二編 1

祈り 親愛なる主よ。自分自身でなく、あなた様をより信頼することが出来るようにしてください。自分の持っている物から手を離し、あなた様の御手をしっかりと握ることが出来るようお導きください。私が自分の思いに従って葛藤していても、どうかその間忍耐をもって見守ってくださいますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ベス・ロビンソン
テキサス州 ラボック